

地球に優しく

今年度の婦人会は「地球に優しく」をテーマに活動を始めました。

先ず清掃工場の見学、そこで見た膨大な生ゴミの量と汚水の悪臭に驚き、改めてゴミ減量運動に力を入れなければ、と強く感じました。こうしたことから、ゴミ減量にも大いに役立つとうと、EM菌ボカシ作りを役員研修の課題として取り組みました。

今年度は二度ボカシ作りを行い、二度目の時は黒瀬環境保健課長と立間環境保健推進連絡協議会も参加され、協力して下さり、和やかに楽しく、たちまちの内に出来上がりました。生ゴミにそのままボカシをふりかけて蓋をしておけば、台所の片隅においていても悪臭はなく、沢山溜めてから畑に打ち込めば良い堆肥となり、ほかほかとした土壌が出来ると聞きました。私は全くの認識不足でしたが、各方面ではそれぞれに取り組んで良い効果を上げています。

こうした小さな活動から生ゴミを減少させることが、私達に出来る美しい環境づくりの一端になると思います。



EM菌作りに参加して

婦人会有志の勉強会より

小島 上野 節子

EM菌とは

英語の「有用」(Effective)と「微生物」(Micro-organisms)を組み合わせた、私的な造語で、「有用微生物群」の略です。その中身は、自然界の蘇生と崩壊の二つの方向のうち蘇生の方向性をもつ微生物をたくさん集めたものです。

ねずみ一斉駆除月間

12月1日～2月28日

ねずみによる衛生及び経済上の被害は、依然として無視できない状況にあり、県下一斉に駆除運動が実施されます。

- ネズミの危険性
 - ・伝染病媒介、食物被害
 - ・建物被害
- 主なネズミと生息場所
 - ・ハツカネズミ (屋内・納屋等)
 - ・クマネズミ (天井裏)
 - ・ドブネズミ (床下・下水等)
- 駆除の前に
 - ・エサを与えない
 - ・通路をふさぐ
 - ・巣を除去する
- 毒エサの仕掛け方の要点
 - ・他のエサを除去し、殺そ剤は物かけ、隅に仕掛ける。殺そ剤はネズミが食べた量だけ毎日補給する。
- 取り扱い注意
 - ・殺そ剤は人畜に有害です。子供の手の届かない所に保管すること。万一誤って食べたときは、吐き出させ、すぐに医師の診断を受けること。食品と間違えやすい場所には仕掛けないこと。

水洗トイレは、快適で便利ですが、しかし、わずかな油断から大きな故障を引き起こすことがあります。たとえば、水に溶けない物(ティッシュペーパー、紙オムツ、生理用品等)を流すと、詰まってポンプ等の故障につながります。これが度重なり、ポンプや他の機器の取り替えにもなり、当然費用も掛かってきます。



水洗トイレ

今年3月末で豊原地区農業集落排水事業が完成の予定ですが、水洗化と同時に個々の環境意識がより高まってくるものと思われ

マナーを守って快適に!

快適な環境づくりの基は、私たちの心の中にあります。一人ひとりが気をつけて、環境にやさしい三隅町をつくりましょう。



御用心

水道管の

凍結・破裂

寒くなると水道管が凍ったり、破裂したりします。特に水道管が仮設してある地区(久原・豊原・平野・小島・上ヶ地区)は管が地表に出しているため、管が凍ったり破裂する可能性があります。注意が必要です。

○水道管が凍ったとき

タオルや布をかぶせ、その上からぬるま湯をかけて下さい。(注急)熱湯をかけない事。管が破裂します。

○水道管が破裂したとき

止水栓(メーター器の本管側にあります)をしめて、直ちに給水指定業者へ修理の申し込みをして下さい。

気温が下がった日に特に注意して下さい。

〈給水指定業者〉

- 田村建材(土手) ☎43-0514
- 森永水道(向山) ☎43-0552
- 山本設備(小島) ☎43-0295
- 末永設備(市) ☎43-2176
- ホームセンター岡(湯免) ☎43-2411
- 大工燃料(中村) ☎43-2441

問い合わせ先

三隅町役場環境保健課

☎43-1900